



野球で福島を元気に!
 繋げよう絆・広げよう地域の輪



エフコムベースボールクラブ

第27回 JABA福島市長杯争奪野球大会

2大会ぶりの優勝!!

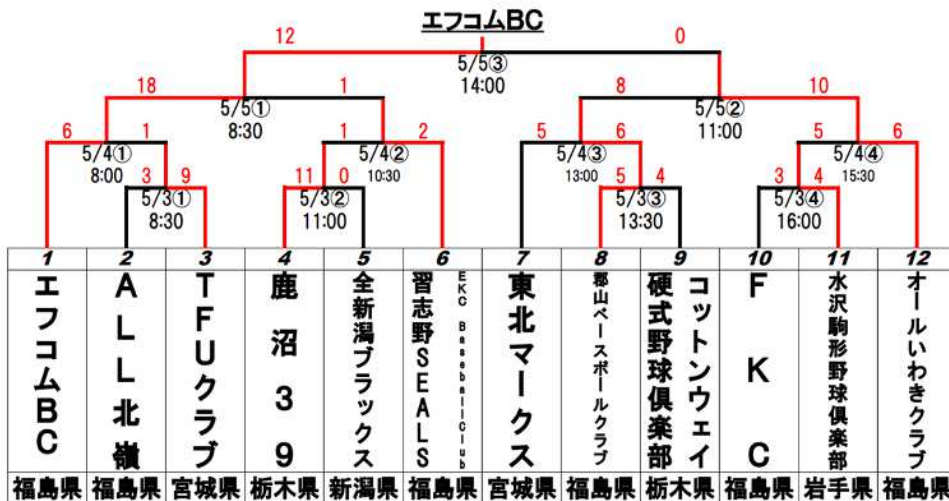
◆◆試合結果◆◆

二回戦	V S	TFUクラブ	(6対1)	勝利
準決勝	V S	EKCベースボールクラブ	(18対1)	勝利
決勝	V S	オールいわきクラブ	(12対0)	勝利



第27回JABA福島市長杯争奪野球大会

- 個人賞
 - ・最高殊勲選手賞 長根尚輝(工)
 - ・敢闘賞 村野井颯太(い)
 - ・首位打者賞 伊藤海斗(工) 0.833
- 会期 2024年5月3日4日5日雨天順延
- 会場 福島県営あづま球場



声援が力になりました!



●主催 JABA福島県野球協会/毎日新聞福島支局
 ●後援 福島市/福島県教育委員会/福島県体育協会/福島県野球団体協議会/福島県民報社/スポーツニッポン新聞社福島支局

※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

エフコムBC 中島 周作 監督兼内野手、主将の八百板 飛馬 外野手と最高殊勲選手賞の長根 尚輝 投手、首位打者賞の伊藤 海斗 内野手より大会のコメントをいただきました!



中島 周作 監督兼内野手

福島市長杯大会において、沢山の応援を頂きありがとうございました。今シーズン最初の大会を優勝でき、とても良い開幕になりました。応援も楽器やマイクパフォーマンスが昨年以上にレベルアップしており、それを結果に繋げる事が出来たことも嬉しい限りです。

新戦力の活躍もあり収穫の多い大会でした。これからもチーム成長の糧になるように、更に練習に励んで参ります。今後とも応援宜しくお願い致します。



八百板 飛馬 外野手 (主将)

今シーズン初の大会も熱い応援ありがとうございました。皆様のおかげで2年ぶりに優勝する事が出来ました!!!選手、応援団共にレベルアップした姿を見せる事が出来た大会だったと思います。

今年は、新戦力も加わりチームとして自信を持って大会へ挑む事が出来ました。技術面以外でも初心に戻り全力疾走や声を出してチームを鼓舞することやポジティブ思考な雰囲気作りを大切にしております。また我々の目標は、都市対抗本戦出場、全日本クラブ選手権日本一とすることに変わりありません。この結果に満足せず日々精進して参りますので今後ともご声援の程宜しくお願い致します。



長根 尚輝 投手

暑い中、2日間応援して頂きありがとうございました。

エフコムBCに加入してから初めての大会ということもあり、適度な緊張感の中で楽しみながらプレーすることができました。決勝戦での登板で相手打線を無得点に抑えられたことと優勝はとても気持ちよかったです!



伊藤 海斗 内野手

チャンスの場面で多く打席に立ち、結果を残すことができ本当に嬉しかったです。

昨年は打席でのタイミングの取り方や打撃フォーム、打つポイントに苦心し思うような結果を残すことが出来ませんでした。今年は大きな打撃改造に取り組み、自身の理想の打撃に近づくべく、日々練習に取り組んでいます。次の大会も自分のスイングでチームに貢献します!



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

二回戦 VS TFUクラブ

エフコムBC打線は3回、9番東海林歩喜選手が3塁へのセーフティバントで出塁すると、その後も小技を駆使した戦術で無死満塁のチャンスを作ります。二死後、5番八百板飛馬選手への押し出し死球で1点を先制します。

先発の小川佳斗投手は立ち上がりからテンポの良い投球で、5回を48球、許したヒットは1安打で相手打線が無失点に抑える危なげないピッチングを披露しました。守りからリズムを作ったエフコムBCは4回から6回まで毎回得点を重ねて、試合をリードする展開となりました。

6回を渡邊拓海投手、7回は長根尚輝投手が要所を締めて6-1で快勝、準決勝へ駒を進めました。

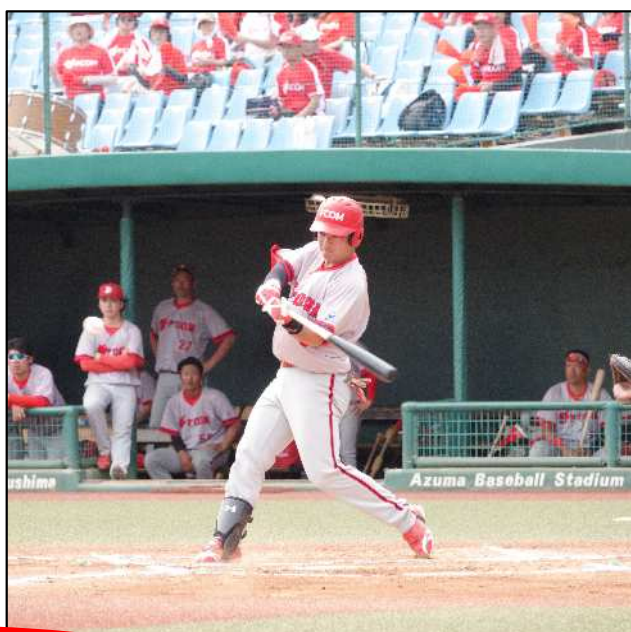
小川 佳斗 選手 <先発>

投手/出身校：八戸学院光星高校 ⇒ 八戸学院大学



八百板 飛馬 選手

外野手/出身校：聖光学院高校



トランペット部隊のお披露目日
でもありました!



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

準決勝 V S EKCベースボールクラブ

エフコムBCの強打が際立った試合となりました。初回、相手投手の立ち上がりを攻め、1番打者島津翔選手の安打を皮切りに打者一巡の猛攻で一挙7点を奪いました。打撃陣はその後も全打席出塁の伊藤海斗選手を筆頭に相手投手を攻略して、5回で18得点の活躍を見せました。投手陣も安定感のある投球を見せ、先発佐藤一希投手から渡邊拓海投手、大内遼河投手のリレーで1失点にまとめました。昨年のクラブ選手権で敗れた相手にリベンジして決勝戦に駒を進めました。

佐藤 一希 選手 <先発>

投手/出身校：東海大学附属札幌高校 ⇒ 八戸学院大学



島津 翔 選手

内野手/出身校：聖光学院高校 ⇒ 国士舘大学



渡邊 拓海 選手 <中継ぎ>

投手/出身校：酒田南高校 ⇒ 東日本国際大学



東海林 歩喜 選手

内野手/出身校：仙台城南高校 ⇒ 八戸学院大学



※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。



野球で福島を元気に!
繋げよう絆・広げよう地域の輪



NEWS



エフコムベースボールクラブ

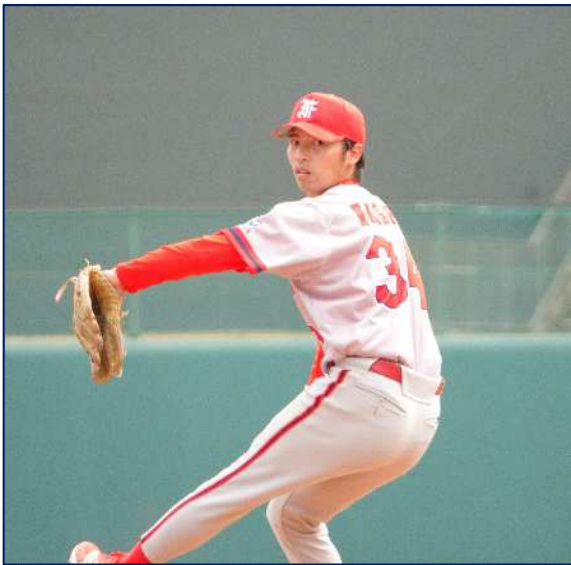
決勝 VS オールいわきクラブ

準決勝で18点を奪った打線がまたも火を噴きました。初回、先頭の島津翔選手が中前の安打で出塁すると盗塁を決めて、2番八百板卓丸選手の適時打で幸先よく1点を先制します。3対0で迎えた5回は3番松嶋拓郎選手のの右越え本塁打をはじめ6安打5四球を絡めて一挙9得点を追加し試合の流れを決定づけました。

先発の長根尚輝投手は抜群の安定感を見せ4回を1安打の無失点。打線に良いリズムをもたらしました。後を受けた佐藤翔投手、芳屋快投手も無失点で抑え切り、12対0のスコアで本大会2年ぶりの優勝を果たしました。

長根 尚輝 選手 <先発>

投手/出身校：花巻東高校 ⇒ 東北公益文科大学



松嶋 拓郎 選手

内野手/出身校：文星芸術大学付属高校⇒ 仙台大学



伊藤 海斗 選手

内野手/出身校：酒田南高校



伊藤 琉晟 選手

外野手/出身校：酒田南高校 ⇒ 富士大学



応援ありがとうございました!

※ユニバーサルデザインフォント「みんなの文字」を使用しております。